

目白山岳会 登山のヒント集 (2024年3月)

あなたの山はもっと楽しくなる

●青梅線に「沿線まるごとホテル」がオープンする予定です。

鳩ノ巣駅下車後、駅舎でチェックイン。沿線集落にある空き家を改装したホテルまで歩く道の自然もまた「庭」として満喫。食事は地元の農産物や川魚。住民が案内役として来訪者を楽しませる・・・。コロナ禍で、近場を観光するマイクロツーリズムが脚光を浴びる中、都心から電車で二時間ほどの奥多摩地域が注目されています。【島崎さんから新聞情報をいただきました】

●登山家の竹内洋岳(ひろたか)さんの言です。

「かつて世界最高峰のエベレストと最難関のK2に登ったが、人生何も変わりませんでした。周りの人が決めた山の標高や難しさの序列に従っていただけのことでした」その後は「自分にとって一番の山」を探して登山を続けているそうです。私たちも「一番標高が高いから」「周りが登るから」という他者基準ではなく、「自分が決めた目標の山」を目指そうではありませんか。

【島崎さんから新聞情報をいただきました】

●山梨県は富士山の入山規制の一環として2024年夏から5合目で徴収する通行料を1人2000円、と発表しました。この料金は、道の整備や噴石・落石シェルター建設に充てる予定です。

登山者数も1日4000人に限定、登山ゲートは午後4時から翌日午前3時まで閉鎖、など「弾丸登山」を防ぐ対策を立てました。

●モンベルが能登被災者支援に乗り出しています。ボランティアはのべ120人。携帯トイレ20000個の他、ダウン、フリースウエア、山用下着を配布。アウトドアメーカーの強みと過去の災害ボランティアの経験を活かし、活躍しています。

●東京近郊の山でも降雪に見舞われる時期になりました。家でアイゼン装着練習する時の注意点です。靴をクルッと裏返してアイゼンを付ける人がいますが、これはやめましょう。登山中、そんな体勢になることはあり得ませんから、靴を履いた脇にアイゼンを置き、実際と同じ体勢で練習することが大切です。